

開催報告

2026年度事業

紙パック(牛乳パック)からハガキづくり

7月19日(日) 10:00~12:00 ★参加人数：こども 9名 大人 14名

1. 講義 紙パックのお話

全国牛乳容器環境協議会DVD

「牛乳パックン探検隊」視聴
リサイクルの仕組みや森林資源の大切さを学びました。



3. 参加者の感想

- ・ハガキを作れて嬉しかったです。
- ・好きなシールやカードを入れたハガキが出来ました。
- ・アイロンを初めて使いました。
- ・玉ねぎの皮を使って作ったのが良かったです。
- ・紙が木（針葉樹）でできていることを知りました。
- ・リサイクルはすごいと分かりました。
- ・紙パックから再び紙を作ることができることが分かりました。
- ・リサイクルをしたら次につなげられることが分かりました。
- ・改めて紙が木からできていると聞き、牛乳パックをリサイクルに出したいと思いました。
- ・再生紙の可能性の大きさを感じました。
- ・牛乳パックがポリエチレン層を含む3層構造だと初めて知りました。
- ・紙パックは、軽くて輸送コストが下がるというメリットに気づけました。

2. 体験 紙漉き（かみすき）

自分だけのオリジナルハガキを制作

- ・押し葉や折り紙などを入れてオリジナルのハガキが作れました。
- ・自宅から持参したお気に入りのカードやシール、お菓子の箱についていた大好きなイラストなどを入れることができました。
- ・玉ねぎの皮とパルプを入れてつくることが出来ました。
- ・水分を切る作業が難しかったです。
- ・パルプを均一に漉き込む作業が難しかったです。

